

山口市秋穂二島でキアシハナダカバチモドキを採集

中村 孝¹⁾

キアシハナダカバチモドキ *Stizus pulcherrimus* (F.Smith, 1856) は全国的に個体数が少なく、生息地も局所的で、環境省カテゴリでは準絶滅危惧 (NT) に選定されている。山口県での記録は、1959年、1961年の宇部市での採集記録 (田中 2011)、最近では2012年の岩国市での採集記録がある (下野 2013)。

筆者は2012年に勤務地である中学校のグラウンドでキアシハナダカバチモドキを採集することができたので報告する。

本種は赤褐色の脚をもち、腹部に黄色の斑紋がある美麗種でドロバチモドキ科のハチである (写真1)。海岸の砂浜や河岸の砂地等に生息し、地中深く巣穴を掘り、その支抗に育房を掘りバッタ類を狩って幼虫の餌にしていることが知られている (田仲 2012)。今回、採集した場所がグラウンドの砂場であったことも納得できる (写真2)。その後もしばらく探してはみたがこの一個体のみしか確認できなかった。

今後も発生する可能性があると思われるので継続して調べていきたい。

末筆ながら本種の同定をしていただいた日本蜂類同好会 田塾 正氏に誌上をかりてお礼申し上げます。

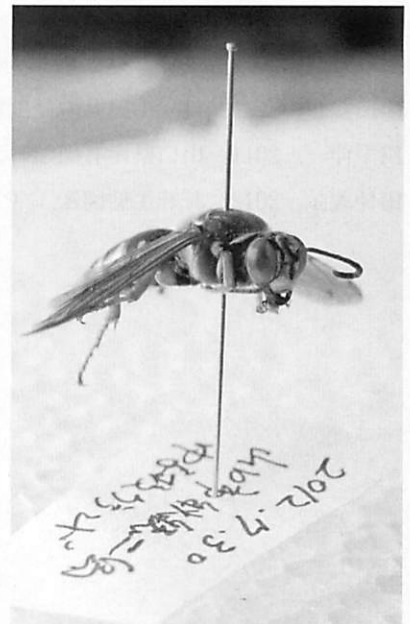
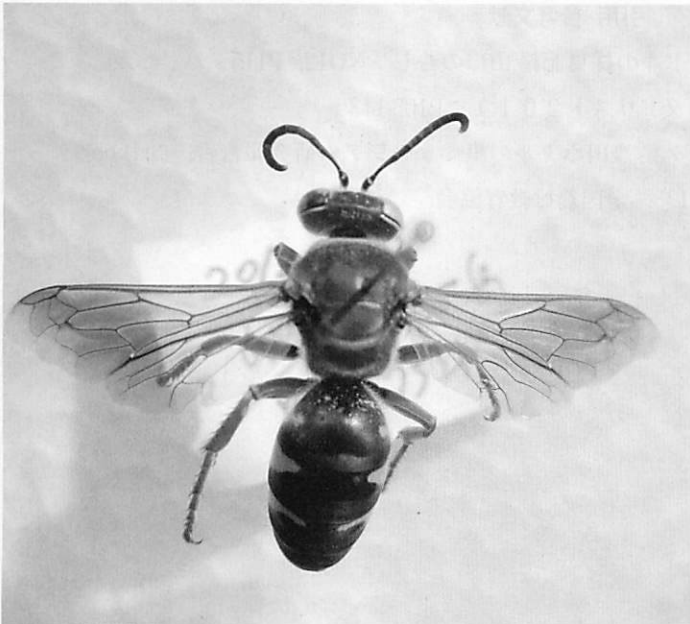


写真1 キアシハナダカバチモドキ *Stizus pulcherrimus* (F.Smith, 1856)

〈データ〉山口県山口市秋穂二島1ex. 30. vii. 2012. 筆者採集保管

¹⁾ NAKAMURA, Takashi 山口市阿知須5302-1

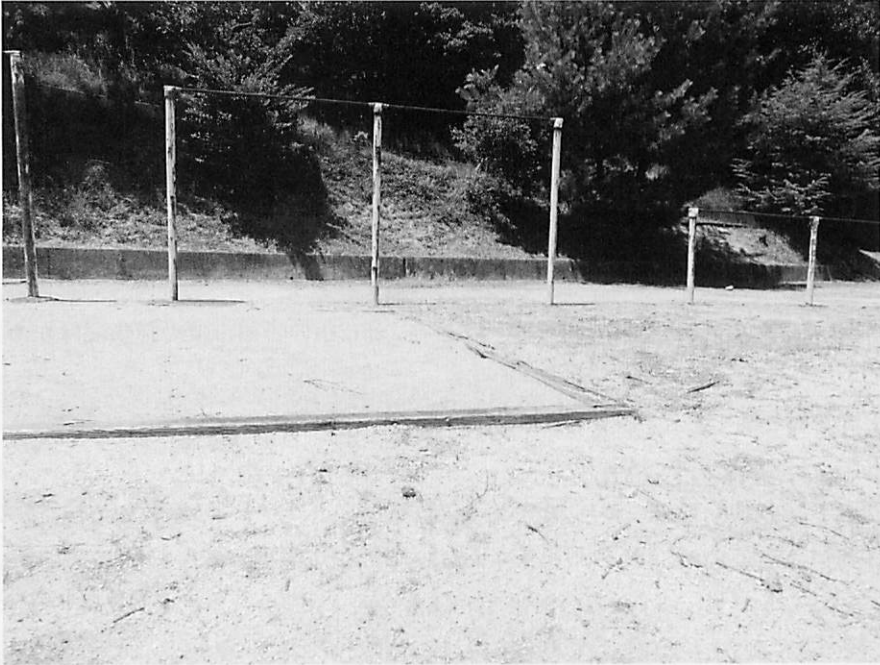


写真2 採集した場所 グランドの砂場

引用・参考文献

- 下野誠之, 2012. キアシハナダカバチモドキの採集記録. 山口のむし NO12, P115
- 山口むしの会, 2011. 山口県の昆虫類レッドリスト2011 : P108-113
- 田中伸一, 2011. 山口県産有剣類のデータ集. 豊田ホテルの里ミュージアム研究報告書, (3):P 65-98
- 田仲義弘, 2012. 狩蜂生態図鑑, : P133-135. 全国農村教育協会